

【2023年度入学者【1A23xxxx-x】対象】

「3.5年卒業制度」の概要と申請方法について

○「3.5年卒業制度」の概要と申請方法等について

概要	政治経済学部では、2023年度入学生より、極めて優秀な成績で所定の要件を満たし、かつ本人が希望する場合に限り、3.5年終了時に卒業できる制度を設けている。
申請対象者	2.5年次学年末成績発表時に、下記全ての要件を満たしている者 1. 2.5年終了時の修得単位が100単位以上（卒業非算入科目は除く） 2. 2.5年終了時の全修得科目（卒業非算入科目は除く）のGPAが3.3以上 3. 2.5年終了時の専門科目（政治学、経済学、分析手法・方法論）のGPAが3.3以上 4. 専門演習（「政治学演習Ⅰ」、「経済学演習Ⅰ」、「国際政治経済学演習Ⅰ」、「ジャーナリズム・メディア演習Ⅰ」、「学際領域演習Ⅰ」のいずれか2単位）を合格 ※上記の全ては、Web成績照会画面にて確認できる。 ※入学区分「再入学」・「転部」・「ダブルディグリー（編入学）」・「科目等履修生」は、対象外。
申請方法	本制度への出願は、 MyWaseda 申請フォーム より行う ※申請可能な対象者に対して、9月19日までに別途メールで連絡
日程	申請期間： 2025年 9月19日（金）12:00～9月30日（火）23:59迄
科目登録	1. 判定の結果、3.5年卒業制度が適用できると判断された学生は最終学期までに卒業必要単位数を充足するように科目登録を行う。 2. 専門演習（「政治学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「経済学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「国際政治経済学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「ジャーナリズム・メディア演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「学際領域演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」のいずれか計6単位）と「演習論文」（春学期3単位）を必修する。
卒業判定	本制度を修了する学生は、通常の卒業要件に加え以下の条件を全て満たす必要がある。 1. 修得単位が124単位以上、全修得科目（卒業非算入科目は除く）のGPAが3.3以上 2. 専門科目（政治学、経済学、分析手法・方法論）のGPAが3.3以上 3. 専門演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲおよび演習論文を合格
学費	3.5年卒業が可能となった場合、最終学期以降の学費は徴収しない。 ※ただし、校友会費（卒業後10年分）は最終学期に学費とともに請求される。
辞退・取消	申請後の辞退は、 2026年3月13日（金） までに政治経済学部事務所に申し出ること。なお、申請を辞退した場合、再び申請を行うことはできない。 1. 申請後辞退することは可能であるが、判明次第速やかに連絡をすること。 2. 3.5年終了時に要件を満たしていないことが判明した場合には、「演習論文」（春学期3単位）を取り消す。
その他	・休学をした場合、引き続き3.5年卒業の対象となる。しかし、半期休学等の場合は、専門演習の履修順序ならびに開講学期の都合上、休学期間を除く3.5年間の卒業は不可となる。 ・留学をした場合、3.5年卒業の対象とはならない。 ・3.5年卒業に配慮している企業・大学院は極めて限定されているため、熟考の上申請すること。